

令和7年度 事業報告書

特定非営利活動法人子どもの健全な成長のための外あそびを推進する会
略称：外あそび推進の会

1 事業の成果

令和7年度は、特定非営利活動法人としての初年度の活動として、Webを活用した情報発信活動と大阪府守口市の子ども園（園庭）を活用した親子実体験型イベントを実施した。

Webを活用して外あそびに関する情報、啓発情報を発信し、また体験型イベント企画では、専門家に講話や親子で直接触れ合い外あそびを親子で体験する活動を行なった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業 (事業費の総費用【107.8】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
外あそびに関する情報、啓発情報の発信	ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社（企業）と共催し、オンライン講義を実施した。この映像を、弊会ホームページから閲覧することで外あそびの効能や重要性を理解できる啓発情報を発信した。講義では、急増する子どもの近視、そしてその解決策となる外あそびとの関係を眼科専門医が一般視聴者に向けて分かり易く解説しており閲覧者は、外あそびが子どもの近視を予防や進行を抑制することができるという医学的根拠を理解し、子どもの外あそび重要性や必要性を再認識できる。	1月26日～	Web（外あそび推進の会ホームページ）	3人	子どもの保護者、教育関係者、教示教育に関わる学生	450人	66
外あそびに関する情報、啓発情報の発信	ニュースレター創刊号の発信。発刊に当たり、本会の方向性や目指す活動、そして現在取り組んでいるグループの活動を紹介しました。	2月6日	会員向けメール配信	4人	会員	21名	0

外あそびに関するイベントやセミナー等の実施	「にしき認定こども園（大阪府守口市）」と共催で、「外あそびチャレンジDAY」を開催した。幼児教育の専門家による外あそびが子ども与える効用をレクチャーし、その後、親子と一緒に触れ合いながら遊べる方法や運動遊具を使った遊びなどを体験、更に歩数計を腰部側面に装着してどれだけ体を動かせたか測定することで運動量確保を学んでもらい外あそびの楽しさを実体験すると共に、子どもたちにとって外あそびがいかに重要かを学習体験してもらった。	11月22日（土）	大阪府守口市のにしき認定こども園 園庭	3人	守口市にしき認定こども園近隣の2～5歳の子どもとその保護者	20人	41.8
外あそびを推進するための指導者・リーダー養成	実施しなかった	—	—	—	—	—	—

令和7年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人子どもの健全な成長のための外あそびを推進する会

（単位：円）

科	目	金 額	小計・合計
【A】 経 常 収 益			
1	受取会費		344,000
	正会員受取会費	144,000	
	賛助会員受取会費	200,000	
2	受取寄附金		52,108
	受取寄附金	52,108	
	施設等受入評価益	0	
3	受取助成金等		0
	受取補助金	0	
4	事業収益		660,000
	外あそびに関するイベントやセミナー等の実施事業収益	660,000	
5	その他の収益		268
	受取利息	268	
経 常 収 益 計			1,056,376
【B】 経 常 費 用			
1	事業費		
	(1) 人件費		0
	給料手当	0	
	役員報酬	0	
	退職給付費用	0	
	福利厚生費	0	
	(2) その他経費		107,800
	会議費	0	
	旅費交通費	0	
	施設等評価費用	0	
	減価償却費	0	
	印刷製本費	0	
	イベント・セミナー開催事業：委託料	41,800	
	情報発信：ホームページ改修費用	66,000	
事業費計			107,800
2	管理費		
	(1) 人件費		0
	役員報酬	0	
	給料手当	0	
	退職給付費用	0	
	福利厚生費	0	
	(2) その他経費		15,981
	消耗品費	0	
	水道光熱費	0	
	通信運搬費	0	
	賃借料	14,850	
	旅費交通費	0	
	委託費		
	租税公課	41	
	手数料	1,090	
管理費計			15,981
経 常 費 用 計			123,781
当 期 経 常 増 減 額 【A】－【B】・・・①			932,595
【C】 経 常 外 収 益			
	固定資産売却益	0	
	過年度損益修正益	0	
経 常 外 収 益 計			0
【D】 経 常 外 費 用			
	固定資産売却損	0	
	災害損失	0	
	過年度損益修正損	0	
経 常 外 費 用 計			0
当 期 経 常 外 増 減 額 【C】－【D】・・・②			0
税 引 前 当 期 正 味 財 産 増 減 額 ①＋②・・・③			932,595
	法人税、住民税及び事業税・・・④		
	前期繰越正味財産額・・・⑤		0
次 期 繰 越 正 味 財 産 額 ③－④＋⑤			932,595

令和7年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 子どもの健全な成長のための外あそびを推進する会

(単位：円)

科 目		金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部			
1	流動資産		
	現金預金		932,595
	GMOあおぞらネット銀行	932,595	
	未収金		
	棚卸資産		
	流動資産合計・・・①		932,595
2	固定資産		
	(1) 有形固定資産		
	(2) 無形固定資産		
	(3) 投資その他の資産		
	固定資産合計・・・②		0
【A】 資 産 合 計 ①+②			932,595
【B-1】 負 債 の 部			
1	流動負債		
	流動負債合計・・・③		0
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		0
負 債 合 計 ③+④			0
【B-2】 正 味 財 産 の 部			
	前期繰越正味財産額		0
	当期正味財産増減額		932,595
正 味 財 産 合 計			932,595
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】			932,595

令和7年度 計算書類の注記

事業報告用

1. 重要な会計方針

本計算書類の作成は、特定非営利活動法人会計基準(2010年12月20日制定、2017年12月12日最終改正)に基づき作成しております

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっております

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産については、以下の方法によっております

(1) 建物（建物附属設備を除く）

定額法

(2) 建物附属設備および構築物、什器備品、車両運搬具等

定率法

(3) 引当金の計上基準

当期末において該当事項はありません

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

無償による施設の提供等のサービスについては、客観的な交換価値を付すことが困難なため、会計処理を行っていません

(5) 消費税等の会計処理

税込方式によっております

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	情報発信の 事業	イベント・ セミナー開 催事業	指導者リー ダー養成事 業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1. 受取会費(正会員)				¥0	¥144,000	¥144,000
2. 受取会費(賛助会員)					¥200,000	¥200,000
3. 受取寄附金				¥0	¥52,108	¥52,108
4. 受取助成金等				¥0		¥0
5. 事業収益		¥660,000		¥660,000		¥660,000
6. その他収益				¥0	¥268	¥268
経常収益計	¥0	¥660,000	¥0	¥660,000	¥396,376	¥1,056,376
II 経常費用						
(1) 人件費				¥0		¥0
給料手当				¥0		¥0
役員報酬				¥0		¥0
退職給付費用				¥0		¥0
福利厚生費				¥0		¥0
事業費				¥0		¥0
人件費計	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
(2) その他経費						
事業費	¥66,000	¥41,800		¥107,800		¥107,800
賃借料				¥0	¥14,850	¥14,850
委託費				¥0		¥0
租税公課				¥0	¥41	¥41
手数料				¥0	¥1,090	¥1,090
				¥0		¥0
その他経費計	¥66,000	¥41,800	¥0	¥107,800	¥15,981	¥123,781
経常費用計	¥66,000	¥41,800	¥0	¥107,800	¥15,981	¥123,781
当期経常増減額	¥-66,000	¥618,200	¥0	¥552,200	¥380,395	¥932,595

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

内容	金額	算定方法

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳
 使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
 当法人の正味財産は 円ですが、そのうち 円は、下記のように使途が特定されています。
 したがって使途が制約されていない正味財産は 円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	備考
合計				

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産					
車両運搬具					
什器備品					
.....					
無形固定資産					
.....					
投資その他の資産					
敷金					
.....					
合計					

6. 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済
合計			

7. 役員及びその近親者との取引の内容
 役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に 計上された 金額	内、役員と の取引	内、近親者 及び支配法 人との取引
(活動計算書)			
活動計算書計			
(貸借対照表)			
貸借対照表計			

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項
- ・ 事業費と管理費の按分方法
 - ・ その他の事業に係る資産の状況

令和7年度 財産目録

特定非営利活動法人 子どもの健全な成長のための外あそびを推進する会

(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1	流動資産			
	現金預金			932,595
	手元現金	0		
	GM0あおぞらネット銀行	932,595		
	未収金			0
	棚卸資産			0
	流動資産合計・・・①			932,595
2	固定資産			
	(1)有形固定資産			
	車両運搬具			0
	什器備品			0
	(2)無形固定資産			
	ソフトウェア			0
	借地権			0
	(3)投資その他の資産			
	敷金			0
	長期貸付金			0
	固定資産合計・・・②			
【A】資産合計 ①+②				932,595
【B-1】負債の部				
1	流動負債			
	未払金			0
	預り金			0
	流動負債合計・・・③			0
2	固定負債			
	長期借入金			0
	退職給付引当金			0
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】負債合計 ③+④				0
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				932,595

年度年間役員名簿

（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人

子どもの健全な成長のための外あそびを推進する会

（略称：外あそび推進の会）

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒ 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒ 各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏	名		
1	理事・監事	マエハシ	アキラ	令和7年11月12日	年 月 日
		前橋	明	令和8年 3月31日	年 月 日
2	理事・監事	イシ	ヒロコ	令和7年11月12日	年 月 日
		石井	浩子	令和8年 3月31日	年 月 日
3	理事・監事	ムラカミ	アキラ	令和7年11月12日	年 月 日
		村上	晶	令和8年 3月31日	年 月 日
4	理事・監事	シゲマツ	ヒロト	令和7年11月12日	年 月 日
		重松	裕人	令和8年 3月31日	年 月 日
5	理事・監事	イワブチ	マコト	令和7年11月12日	年 月 日
		岩渕	誠	令和8年 3月31日	年 月 日
6	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
7	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
8	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
9	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日
10	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				年 月 日	年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人
子どもの健全な成長のための外あそびを推進する会
（略称：外あそび推進の会）

	氏 名
1	前橋 明 （マエハシ アキラ）
2	石井浩子 （イシイ ヒロコ）
3	村上 晶 （ムラカミ アキラ）
4	重松裕人 （シゲマツ ヒロト）
5	岩淵 誠 （イワブチ マコト）
6	野村卓哉 （ノムラ タクヤ）
7	門倉洋輔 （カドクラ ヨウスケ）
8	五味葉子 （ゴミ ヨウコ）
9	板口真吾 （イタグチ シンゴ）
10	ジョンソン・エンド・ジ ョンソン株式会社ビジ ンケア カンパニー 代表取締役プレジデント ステファン・ガー
11	株式会社メニコン 代表執行役社長 川浦康嗣

--	--